

Lion  
IWATE

2019.3



332-B地区 アクティビティスローガン

福祉に貢献 We Serve



# 東日本大震災から8年 被災地復興支援のための取り組み

2011年3月11日の東日本大震災から8年の歳月が流れました。332-B地区では今年度のガバナー重点目標の一番目として「東日本大震災完遂支援」を掲げ、被災地に寄り添う支援活動を推進しています。

ライオンいわて編集部では今回、各クラブの活動状況をご報告頂くために、アンケート方式で332-B地区全クラブにご回答をお願いし、支援活動の実績・予定、その他任意回答として今回の特集のために一筆お寄せいただきました。キャビネットおよび28クラブからご回答を頂戴しております。ご協力誠にありがとうございました。

昨年も次々と国内外で自然災害が起これ、より緊急性の高い被災地への支援を重点に置いて活動を行ったクラブ、東日本大震災当時の支援のご恩返しをと活動したクラブもあることが読み取れました。

## ●332-B地区キャビネット…

2018年12月5日、県内全域被災地の為ラグビーワールドカップライオンズマーク入り応援のぼり旗400本を釜石市に寄贈

来る2019年ラグビーワールドカップが初めて日本で開催されます。そしてその中の一部の開催場所として釜石の鶴住居の開催が決定しました。ラグビーワールドカップ、四年に一度ですが、もしかすれば一生に一度になるかもしれません。世界中、日本中からラグビーファンが訪れます。このチャンスに、我々が2011年3月11日東日本大震災から、復興に向けて努力していることと、元気を取り戻していることをアピールしたく、ライオンズマークの使用許可と釜石のロゴの使用許可を共にいただき掲げ、「ここにライオンズあり」を協調するべく寄贈いたしました。釜石に偏った印象を払拭し、332-B地区全体のことと信念を持って行いました。(キャビネット幹事 L. 館澤 繁信)



応援のぼり旗の寄贈式

## ●盛岡LC…今年度の活動予定はありませんが、キャビネットで行う支援に協力させていただきます。

## ●盛岡不来方LC…

1Z全体の取組に参加し実施したい。昨年12月11日の諮問委員会で、被災地3か所程度で薬物乱用防止教室開催の方向で合意。被災から8年を経過した時点での適切なクラブ独自の復興支援についても模索・検討中。(会長 L. 佐藤 昌彦)

## ●盛岡中津川LC…2019年2月26日、陸前高田市竹駒保育園に大型紙芝居（2作品）寄贈

東日本大震災被災地支援事業として2012年2月当クラブ会員L. 佐藤孝子より陸前高田市竹駒保育園にひな人形一式を寄贈してからの継続ACT。会員自ら練習してのパペット人形劇、絵本の読み聞かせ、そして大型紙芝居寄贈と子供たちと交流を重ねてきました。厳しい環境の中でも輝く愛らしい笑顔が忘れられません。

私は震災後、3日目に大船渡から宮古までの現地に入り、あの筆舌に尽くしがたい惨状を目の当りにしました。一瞬にして消え



竹駒保育園へ大型紙芝居寄贈

去った営みのすべて、海に飲み込まれた生まれ育った大地に只々呆然と立ち尽くすほか無かったであろう事くらいは、傍観者の私でも想像がつかます。あの惨劇から8年の時を経て、復興再建の歩みを確り続ける被災地の熱意たるは、感嘆称賛の極みです。皆さんの益々のご健勝とご健闘を祈って止みません。

(会長 L. 齋藤 文憲)

●盛岡南LC…2018年11月13日、大槌駅新駅舎に大型テレビの寄贈

テレビの寄贈はL. 猿舘伸俊からの1本の電話からはじまりました。「震災復興のために何か三陸にできることはないか?」この発信により、盛岡南ライオンズクラブは三陸鉄道リアス線の開通により大槌に新駅舎が完成するのに合わせてテレビを寄贈することにしました。新大槌駅舎は2019年2月1日に落成式を終え、開通にあわせて急ピッチで内装工事を進めているそうです。三陸の復興に欠かせない鉄道が県民の希望をのせていよいよ走り出します。ガバナーテーマ「我れ・我が友L字の誇り ライオンの架け橋となれ」今回まさにこのテーマに沿った奉仕活動を行うことができ盛岡南LCの会員全員が誇りに思っています。(会長 L. 菊田 隆)



大槌駅新駅舎に大型テレビを寄贈

●西根LC…2018年8月5日、久慈LC会員との交流と買い物ツアーによる被災地支援

久慈ライオンズクラブとの交流を毎年続けておりますが、今年は三陸鉄道に乗車し車窓から説明を受けて改めて当時の状況と復興状況を見ることができました。帰りには、買い物ツアー支援もでき充実した交流会でした。(幹事 L. 山口 広樹)

●安代LC…今年度の活動予定はありません。

●花巻東LC…2018年9月8日、姉妹クラブ(東京蒲田LC)と合同で釜石方面買い物ツアー

ラグビー復興スタジアム⇒大槌町役場⇒サンフィッシュ釜石等を廻りました。(幹事 L. 田中 哲明)  
2019年3月27日、三陸鉄道全線開通に伴い、宮古～釜石区間を一両貸切にて沿岸買い物ツアーを予定

●矢巾LC…今年度の活動予定はありません。

2017年3月、当クラブL. 横沢茂がZC就任当時、2R1Zで資金を出し合い岩泉LCに、テント1張り142,560円と残高73,440円を寄贈しました。(会長 L. 橋 誠)

●北上LC…『いわての学び希望基金』に寄付

東日本大震災により被災され、親を失われた児童、生徒に対しての生活支援(給付金)、就学支援(奨学金)資金の財源となる『いわての学び希望基金』へ2018年8月27日50,000円、2018年11月24日50,700円、累計1,795,694円寄付。今後も継続支援していきます。LLが各種チャリティを実施し、例年『いわての学び希望基金』に寄付しています。(会長 L. 小瀬川泰志)

●和賀LC…2018年12月22日、大槌町「あぐどまめコンサート」へクリスマスプレゼントを持参

2018年12月22日(土)14時から大槌町のおしゃっち多目的ホールで開催された「第10回あぐどまめコンサート」にL. 武田他、5名が訪問参加してまいりました。「キッズコーラスあぐどまめ」は大槌町の子供たちによる少年少女合唱団で、東日本大震災の支援をきっかけにコンサートの招待状をいただくようになり、2015年から4回ほど参加しております。今回も子供たちへのクリスマスプレゼントを持参し参加してまいりました。(会長 L. 武田 勝)

●北上国見LC…2019年3月11日、山田町東日本大震災追悼式に参加予定（出席者氏名提出済）

2019年5月、山田町へ「桜の苗木」贈呈予定

東日本大震災以降キャビネットのご指導により、江釣子LCと共に陸中山田LCへ「買物ツアー」などの支援を続けて来ました。2016年11月、当クラブが40周年を迎えるにあたり陸中山田LCと「友好提携」を結びました。翌年5月にはガバナーはもとより山田町町長にもご出席いただき「ライオンズクラブ100周年記念植樹会」を山田町船越公園で300本の植樹を行いました。しかしながら植栽場所が砂地のため中々根が張らず枯れてしまう現状でした。以降苗木の贈呈を続けています。船越公園に満開の桜が咲くのを夢見て、心の癒しを願い、今年度も次年度も続けて参ります。（アラート委員長 L. 佐藤 好徳）

●江釣子LC…2019年3月11日、山田町立会館の東日本大震災追悼式に参加予定

2019年4月15日、千貫石温泉にて、陸中山田LC、北上国見LC、江釣子LC3クラブ合同交流会予定

桜の名勝であった船越半島の桜並木を取り戻すべく取り組んだ「瀉瓶桜」の植樹は、残念な事に、1000本近くの苗木の殆どが土壌の影響なのかは不明だが、7割に枯れ死状態が見られ、昨年も補植を行い、3クラブで今後も継続して事業として取り組みます。

私たち江釣子LCは、2011年3月11日の東日本大震災以降、支援先が陸中山田クラブに決まり、親クラブである北上国見LCと共に、ご当地の主力産業である養殖業への復興支援として、漁民が立ち上げた「五徳丸水産への買い物ツアー&カキ食べ放題」の企画をし、8回山田町を訪問しました。又、3年前には、船越半島の桜並木の復興を目指し「瀉瓶桜」の植樹と記念碑の設立をしました。枯れ死した桜の補植事業を今後も継続します。現在、北上国見LC、江釣子LCはそれぞれ周年記念式典において友好クラブとして調印し絆を深めつつあります。（L. 齊藤 永光）

●江刺岩手LC…2019年6月23日（予定）、被災地にてクラブ引継会予定

●前沢LC…

当クラブは厚真LCとの姉妹提携を結んでいて、今年度は「胆振東部地震」への災害支援を厚真LCを通して支援してきました。姉妹クラブへの支援を重点に活動していく予定です。（会長 L. 千葉 幸）

●水沢中央LC…2019年6月1日、三陸エリアにて例年行っている水沢LCとの合同レクリエーションとして、三陸バスツアーを敢行予定

3月23日（土）に全線開通する三陸鉄道のお祝いと、釜石ラグビーワールドカップ開催PR支援を主目的とし、釜石地区災害復興状況視察、ワールドカップ競技会場視察、三陸鉄道震災学習列車乗車と新しくオープンしたキャッセン大船渡でのショッピング等のツアーを開催する予定です。たまたまではありましたが6月1日より始まる岩手県主催の「三陸防災復興プロジェクト2019」のプログラムに合致し、より意義のある活動になるものと思っております。





あの被災地に響く重機稼働音は未だ悲しみを奏でているかのようです。仕事柄、被災地を訪れる機会が多いのですがそのたびに感じるのは復興工事の進捗状況、その遅さに驚きと落胆を覚えます。

一方、毎日メディアが報じる東京オリンピック各会場建設工事は急ピッチで進んでいます。オリンピックも大事なイベントでしょうが被災地は一番大切な生活する場を失っているのに…。

今回の我々のバスツアーはささやかな支援ではありますが、これからも332地区LC会員のあらゆるチャンネルを利用して支援を継続して行くことが肝要と存じます。WE SERVE！（会長 L. 鈴木 義則）

- 金ヶ崎LC…2018年10月28日、高田松原再生地内にて、松原再生のために植樹した松苗周辺の生育を妨げる下草刈り、雑草取りボランティア活動を実施。市民にも参加を募り、交流を図りながら活動した。2019年6月初旬、高田松原再生地内にて、松原再生のための松苗の植樹会に参加予定

東日本大震災で失った高田松原の再生事業を行う「高田松原を守る会」との交流・支援を継続（4年目）、当クラブの中心的活動となっています。当初は松苗畑の草取りや松苗を保護する竹簾作りを、2年前からは、松苗の植樹会に参加、2018年6月にも2回目の植樹会に参加してきました。10月には、主に草刈りと松苗に巻きついたりする草等を除去する作業を行いました。高田松原の現状を知ってもらい、松原再生を目指して今後もより多くの方と継続的に活動を進めていきます。（会長 L. 高橋 良一）



高田松原再生地の下草刈り、雑草取り

- 一関中央LC…

東日本大震災後3年間は炊き出しを4回と物資提供などを行い、4年目からは友好クラブの高松中央LCと合同で「いわて学びの希望基金」に50万円を昨年度まで寄贈していました。今年度はお返しに西日本豪雨災害支援として高松中央LCを通じ被災地に30万円を支援しました。そのため今年度は東日本復興支援の予定はありません。（幹事 L. 菅原公正）

- 東山LC…

例年、2月頃に移動例会を開催し、被災地に宿泊し土産物店にて買い物をし、ささやかながらの被災地支援としていました。しかし今年度は、会員の多忙によりまだ実行できていません。今年度は広島336-C地区キャビネットへ、西日本豪雨災害義援金10万円を送りました。（幹事 L. 千葉 拓平）

- 藤沢岩手LC…

当LCでは今年度東日本大震災への支援は実施せず、全国の災害被災地へ物資等の支援を実施しています。（幹事 L. 佐藤 重光）



●大船渡LC…

2019年2月15日、市立赤崎中学校3年生へ広島県福山市在住の書道家相原雨雪氏揮ごう色紙「愛」を贈呈 昨年は「基」を贈呈

2019年4月19日、大船渡市立綾里中学校で宮本いずみ氏によるピアノのコンサート（今年で2回目）

2019年4月20日、大船渡市立赤崎中学校で宮本いずみ氏によるピアノのコンサート（今年で3回目）

●住田LC…2019年2月23日、大船渡町新夢商店街で移動例会を開催、参加者9名

●釜石LC…2018年10月6日、釜石LC CN53周年記念式典にて釜石ラグビーこども未来基金へ東京桜田門LCと合同にて50万円寄贈及びラグビー観戦

2018年12月5日、釜石市にのぼり旗寄贈、釜石駅周辺にのぼり旗設置作業

2019年1月22日、東京桜田門LC・東京馬場先門LC合同例会に出席し東日本大震災時支援の御礼に加えて被災地の復興状況等をお伝えした。

2019年2月22日、鶴住居慰霊公園祈りのパーク 桜の植樹

2019年3月7日、イオンタウン釜石店にて「復興支援チャリティ 上方落語」開催予定

2019年3月11日、大平墓地公園慰霊碑と周辺の清掃活動後、東日本大震災追悼・黙禱、会長・幹事・その他数名 市主催の追悼式に参列・予定



のぼり旗の寄贈・設置

●遠野LC…2018年12月25日、市内仮設住宅にてお餅とみかんの配布

遠野市内にある仮設住宅「絆」の入居者の方々に、良いお正月を迎えていただけるよう正月用のお餅とみかんの配布を行っています。震災以降毎年同活動を実施。（幹事 L. 菊池 完）

●釜石リアスLC…2019年3月23日、鶴住居駅周辺で三陸鉄道開通に合わせたイベントの共催を予定

2019年4月3日、釜石鶴住居復興スタジアムにおいて環境美化開催予定

国内外から多くの方が来釜されています。釜石鶴住居復興スタジアムは周辺は工事箇所もありゴミ等飛散しているので気持良く見て頂くために行きたい。（会長 L. 鈴木 久）

●陸中山田LC…

2018年9月16日、山田町おまつり広場にてよさこいソーラン花嵐桜組演舞（心のケア）

2019年3月11日、山田町中央公民館にて大津波山田町犠牲者追悼式参加 2支援クラブも参加

2019年5月4日、山田町船越公園にてLC100周年記念植樹「瀉瓶桜」補植事業 活着まで継続事業

# ヘアドネーションの 取り組みについて

FWT地区コーディネーター L. 柴田さよ子（滝沢LC）

予てからご案内しておりました「ヘアドネーション」について具体的な取り組み方法をお示しできる事となりました。

2018-2019年度FWT全国共通アクティビティとして「小児癌ヘアドネーション」をかかげて参りました。FWT発足から4年目の今年度は、取りまとめを332複合としてではなく、332-B地区として独自に取り組みをする事となりました。

51クラブが、混乱なく喜んでヘアドネーションが出来るよう様々な課題を想定し、発信するために何度もキャビネット三役・事務局と話し合い、準備を進めてきました。

そうしている間にも、ご好意の髪が寄せられ、関心の深さを感じさせられています。年齢を問わず出来るヘアドネーションの奉仕活動は、ライ

オンズクラブを理解してもらう一助になるに違いありません。

活動の内容や手順は332-B地区キャビネット事務局から各クラブにお届けをすることとなりますが、取り組みをする中で疑問や課題が出てくるのが想定されます。また、積極的に取り入れることが難しいクラブがあるかも知れません。

しかしながら、会員皆様のご家族との日常会話に取り入れて頂くだけでも良いと思いますし、時間が経つごとにロングヘアの女性に目が向けられ、ライオンズの活動にご協力を頂くきっかけになる事も考えられます。

31センチの髪はフルウィッグに、16センチは部分ウィッグになります。

伸ばし続けた自分の髪が間もなく31センチになり、春休みに寄付することを楽しみにしている小学4年生の女の子がいます。その子の想いを叶えるには、毎日の洗髪を手助けする家族の理解と協力が必要です。家族や地域を巻き込む奉仕活動として、少しずつ定着していくことを心から願っています。

小児がんで闘病する子供たちを  
笑顔にするプロジェクト  
ヘアドネーション

**HAIR DONATION**

**賛同美容室**

(当美容室でヘアドネーションするための方法で髪を切ることができます。ご相談ください。)

ライオンズクラブ国際協会 332-B地区(岩手県)FWT委員会  
〒020-022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号  
TEL 019-621-1415 FAX 019-621-1420

332-B地区で制作する賛同美容室ポスター

小児がんで闘病する子供たちを  
笑顔にするプロジェクト  
ヘアドネーション

**HAIR DONATION**

**賛同美容室**

ライオンズクラブ国際協会 332-B地区(岩手県)FWT委員会

リーフレット

リーフレットのデータは332-B地区のホームページからダウンロード・保存し、美容室名・クラブ名・連絡先を入力して使用できます。  
<http://www.lc332b.jp/issued/>



# 第3回キャビネット会議報告

2019年2月19日 ホテルメトロポリタン盛岡本館

キャビネット筆頭副幹事兼事務局長 **L. 森岩 彰** (盛岡南LC)  
ライオンいわて副編集長 **L. 晴山 博邦** (盛岡LC)

2018～2019年第3回キャビネット会議は、2月19日(火)にホテルメトロポリタン盛岡・本館において開催されました。

第3回のキャビネット会議の前に、午前中には第3回ゾーン・チェアパーソン会議がキャビネット幹事 L. 館澤繁信の司会進行で開催されました。

各報告事項と意見交換事項においては、年次大会の参加登録のお願い、会員増強についての各ゾーンの経過確認、2018-2019年アワード申請について、第3回諮問委員会開催についての報告とお願いが有りました。特にも次期ZC及び次期YCE委員の報告は現ZCよりキャビネット宛の提出のお願いが有りました。

第3回のキャビネット会議は、例年通り次期キャビネット運営クラブの盛岡ライオンズクラブの設営により、キャビネット構成員46名と次期キャビネット役員予定者(オブザーバー出席)14名及びホストクラブ会長・事務局8名の合計68名の参加を得てキャビネット副幹事 L. 小野寺平信の司会進行により、地区ガバナー L. 猿舘伸俊の開会宣言並びに開会ゴングで始まりました。

地区ガバナー L. 猿舘伸俊のあいさつでは、重点目標の3項目、東日本大震災完遂支援、会員の増強、青少年健全育成を含めたGST奉仕活動の状況についての説明がなされ、議事進行の協力をお願いがありました。

続いて昨年11月12日に開催された第2回キャビネット会議の議事録が、キャビネット幹事 L. 館澤繁信から報告され、地区コーディネーター報告についてはGST地区コーディネーター L. 吉田昭夫、GMT地区コーディネーター L. 高橋寛、FWT地区コーディネーター L. 柴田さよ子の3名より活動報告がありました。

地区運営報告では、キャビネット幹事 L. 館澤繁信より説明があり、特にも新規会員数が再入会も含めて79名となったが、退会者も多くリテンションの工夫も含め一致団結して会員拡大をお願いしたい旨の報告がありました。また、地区国際協調・大会参加委員長 L. 尾形兵吉、地区ライオンズクエスト委員長 L. 鈴木耕平からも活動報告がありました。

議案審議では、地区ガバナー L. 猿舘伸俊が議



68名が参加したキャビネット会議



地区ガバナー L. 猿舘伸俊のあいさつで議事が進行



長としてスムーズに議事進行がなされ、次期地区ガバナー、次期第一副地区・第二副地区ガバナー選出の件や2019～2020年度アクティビティ・スローガンを「『地域と共生』－継続は力なり－」とすることなど第1号議案から第8号議案までの審議がすべて原案どおり承認されました。決議事項の確認後、次期第二副地区ガバナー立候補者に承認されたL.村上孝からあいさつがあり、地区ガバナー L. 猿舘伸俊の閉会宣言並びに閉会ゴングで終了しました。

引き続きおこなわれた懇親会は、地区常任名誉顧問 L. 吉田昭夫の乾杯で始まりました。キャビネット構成員と次期キャビネット役員予定者との歓談で親交を深めつつ、第一副地区ガバナー L. 平野喜嗣のライオンズローアで閉会となりました。

第3回キャビネット会議が皆様のご協力により、無事終了できましたことを感謝し御礼申し上げます。

次回第4回キャビネット会議は、2019年6月5日(水)にメトロポリタン盛岡・本館で開催されます。



地区運営報告をするキャビネット幹事 L. 舘澤繁信



議案審議の会計報告をするキャビネット会計 L. 藤澤正幸



地区常任名誉顧問 L. 吉田昭夫の乾杯発声



各テーブルで和やかに親交を深める



輪をつくり「また会う日まで」を斉唱

## 冬期YCE派遣生レポート マレーシアを訪れて

YCE派遣生 高田 孝樹 (スポンサークラブ/和賀LC)

私は2018年12月20日から2019年1月7日の19日間、マレーシアにYCE派遣生として行ってきました。この海外派遣で私は、マレーシアの文化や、海外生活の楽しさや辛さなど日本には経験できない沢山の素晴らしい経験をさせていただきました。

私がホームステイをした場所は、マレーシアの首都クアラルンプールから車で5時間ほど離れている、パハン州キャメロンハイランドというところです。キャメロンハイランドはマレーシアの中でも高原の地域で平均気温が20度程度でとても過ごしやすい気候です。また、広大な自然が広がり沢山の美しい動植物が息息する地です。また、過ごしやすい気候や自然を生かして観光業、農業が盛んな地域で山の斜面に沿った畑が周りに広がり、特に紅茶葉の生産が有名です。

今回は旅行以外の初めての海外生活ということで緊張と不安が入り交じっていましたが、マレーシアでは温かいホストファミリーが迎えてくれそ



紅茶葉の農園がひろがるキャメロンハイランドにて



4人家族のホストファミリーと

のような不安はすぐにはなくなりました。お母さん、お父さんと、二人の息子の4人家族でした。特に兄のヨーホンと、弟のヨーセンは私のことをもう一人の兄弟として受け入れてくれて、マレーシアの案内や、私の面倒などほとんどをともに過ごしていました。ヨーホンはとても頭が良く、語学に興味があり、日本語も理解していて、常に彼に頼っていました。また、日本の歴史や文化への興味も持っていて、一緒に書道をしたり、日本の歴史について話したりしました。弟のヨーセンはとても優しい少年でピアノに興味があり日本の曲をピアノで教えてあげたりするなどをしました。お母さんは、地元のホテルの経営の仕事をしていて、お父さんは農家の経営をしています。ホストファミリーは日本から来た私にマレーシアの文化を知ってもらおうと多くの素晴らしい体験をさせてくれました。

マレーシアでの生活は初めての事ばかりで毎日が驚きの連続でした。

1つめは語学能力の高さです。マレーシア人は、



マレー語、英語、中国語など多くの言語を操れることです。日本人は日本語がメインで少しだけ英語がしゃべられる程度ですが、マレーシア人は3カ国語を日常的に使い分けて生活をしています。これには、自身の語学力が世界からするととても低いと言うことを身にしました。

2つめは、食生活についてです。マレーシア人は辛い物を好む傾向があるのでどんな料理にも辛みの調味料が添えられます。私は辛い物が苦手でしたが、マレーシアでの食生活を体験するうちに辛い物が少し食べられるようになりました。また、緑茶に砂糖が入っていたりするなどの日本人との味覚の違いにも驚きました。

3つめは、マレーシアの多宗教についてです。マレーシアでは多民族国家ゆえに、仏教、キリスト教、ヒンドゥー教、イスラム教が共存しています。私は、地元の中国仏教の放生会や、タルチョというお経が書かれた5色の旗を山の上にかける儀式に参加させていただきました。しかし、後日には、地元の協会のクリスマスパーティーに参加し、さらに、その後日にはヨーホンの友達のヒンドゥー教徒の友達とふれあうなど、沢山の宗教に触れる機会がありました。このような体験は日本には体験することができません。これにより世界には沢山の宗教が存在していることを実際に体感することができました。

マレーシアでは滞在先キャメロンハイランドのほかに、クアラルンプール、イッポウ、ペナン島を訪れマレーシアのそれぞれの土地にふれました。

滞在先のキャメロンハイランドでは、名産の紅茶の農園や、工場を見学しました。また、ジャングルのツアーに参加し世界最大の花であるラフレシアを見るために2時間かけてジャングルを歩きました。とても疲れましたが、美しい自然と日本では見ることのできない植物を見ることができました。



ジャングルツアーでラフレシアの花を発見

クアラルンプールでは、ツインタワーやチャイナタウンを見学しました。クアラルンプールは東京のような大都市で近代的な建物や、世界各国のお店などが並ぶ、先進的な大都市でした。

イッポウはマレーシアの中でも大きな町で、町の壁に描かれた絵や、カフェや、雑貨屋などおしゃな町でした。町の壁の至る所にとってもきれいな絵が描かれているので町そのものがアートのような美しい所でした。

ペナン島は、「東洋の真珠」と呼ばれるマレーシア有数の観光地で、世界遺産に登録されているジョージタウンなどの美しいリゾート地です。私はそこで、ペナンヒルという山にロープウェイで登り美しい景色を見て、夜の繁華街の屋台で蛙料理を食べるなどこの島での観光を楽しめました。

今回のマレーシアでの海外派遣で学んだことは、語学の大切さでした。私がおっと上手く英語で気持ちを伝えることができたなら、ホストファミリーや現地の人々とさらに密接に楽しく交流ができたと思うところが多くありました。この経験を踏まえて英語をより勉強しようという気持ちが芽生えました。また、異文化を体験することは自分の今までの固定概念を考え直す良い経験になったので、今後も積極的に海外の文化に目を向けていきたいと思いました。

そして、今回の海外派遣でできた新しいマレーシアでの家族や友達との出会いに感謝します。

# 私達のクラブを紹介します

千厩LC会長 L. 菅原 恵次

1967年8月水沢ライオンズクラブのスポンサーのもと発足して52年目になります。

理事会は毎月第1・3火曜日午後7時から、例会は毎月第1・3木曜日午後0時15分から（昼食をはさみ）行っております。

当クラブの会員は正会員24名、賛助会員2名、家族会員12名です。

クラブの活動は新・旧役員の引継ぎが行われると、スムーズに運営が行えるよう町神社にて全員

が安全祈願を受けスタートします。

活動は多種にわたります。（今年度の実施日）

- ・夏秋の草刈り奉仕（2018年8月2日）
- ・千寿荘入所者の散髪奉仕（2018年9月3日）
- ・交通安全運動（2018年9月25日）
- ・薬物乱用防止講習（2018年9月27日）
- ・青少年柔道剣道大会後援（2018年10月13日）
- ・平和ポスターの依頼・展示・表彰（2019年2月13日）
- ・ランドセルカバーの贈呈（2019年2月26日）



厳粛な引継ぎ式



新役員と安全祈願祭



交通安全運動



千寿荘入所者への散髪奉仕



その他チャリティーバザー、忘年会、新年会等実施しております。

今年は、マンネリ化した運営を見直すため若手の人材（活動内容）をとりいれることを重点に青年委員会（8名）を組織して機構図に記載、委員会の内容は報告することとしました。委員会はまず会の交流が先と食事会をするなか本音を話しました（今のままでは会員増につながらない、やは

り思い切った改革をしなければと、後日報告がありました）。

このような内部の話をしなければ会全体でのアクティビティに繋がらないと思います。

これからも仲良く活動が出来るようにして行きたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



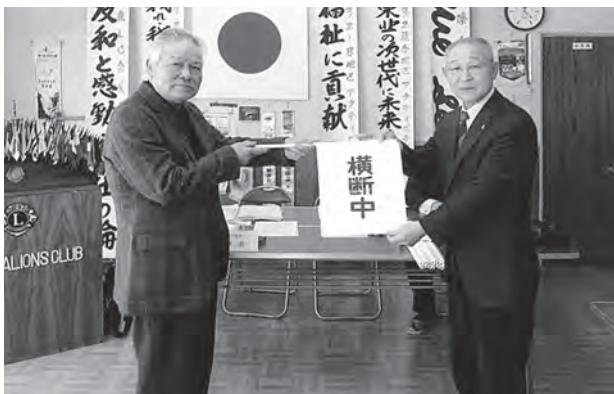
千厩中学校2年生を対象に薬物乱用防止講習



平和ポスター入賞者表彰



献血推進、ありがとうね



横断旗の贈呈



青年委員会交流、少し食べながら

## 2月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	8日	ひかりの箱募金
盛岡不来方LC	6日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト参加記念品贈呈
盛岡中津川LC	1月25日、2月5日	仁王小学校スキー教室指導者協力
	2日	献血推進活動 バレンタイン献血
	10日	盛岡中津川LC杯争奪第40回盛岡地区少年剣道大会開催
	12日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	26日	陸前高田市竹駒保育園支援「大型紙芝居」寄贈
盛岡観武LC	28日	LCIF\$献金 LCIFキャンペーン100
	8日	「第11回青山雪あかり」協賛
	～2月	こどものみらい古本募金 7回
盛岡南LC	17日	こども食堂
	21日	都南地区防犯協会連合会に協賛
滝沢LC	27日	ひかりの箱募金
	5日	ひかりの箱募金
玉山姫神LC	6日	献血推進活動 バレンタイン献血
	11日	献血推進活動 バレンタイン献血
	16日	第17回啄木かるた大会に協力
1R2Z		
二戸LC	14日	献血推進活動 バレンタイン献血
	14日	書き損じハガキ78枚送付
	26日	ひかりの箱募金
	28日	LCIF\$献金 LCIFキャンペーン100
西根LC	7日	献血推進活動
	13日	薬物乱用防止教室
安代LC	9日	第24回安代LC杯安代地区小中学校スキー大会
	13日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰式
	27日	LCIF\$1000献金
	27日	LCIF献金 LCIFキャンペーン100
2R1Z		
花巻LC	～1月	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	9日	献血推進活動
紫波LC	14日	新一年生のための防犯・交通安全教室へ協賛
	27日	献血推進活動
石鳥谷LC	8日	石鳥谷レオクラブ入会式並びに卒業レオ送る会
	26日	LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金

花巻東LC	～2月	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	15日	清光学園退園生に記念品贈呈
東和猿ヶ石LC	—	
矢巾LC	6日	「第49回岩手県ことばを育む親の会」紫波・矢巾大会後援
	19日	新一年生のための防犯・交通安全教室へ協賛
2R2Z		
北上LC	～1月31日	資源回収リサイクル活動
	6日	LCIF\$1000献金
	15日	LCIF\$1000献金
和賀LC	26日	資源回収
北上国見LC	15日、21日	献血推進活動
	22日	小学生女子ソフトボール大会全国大会出場に協賛
	22日	使用済み切手 2147枚送付
江釣子LC	10日	献血推進活動 バレンタイン献血
	25日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	25日	図書カードを江釣子小学校へ寄贈
3R1Z		
水沢LC	18日	水沢フラワーロード運営委員会理事会
	20日	「全国中学生軟式野球大会」水沢南中学校出場支援
江刺岩手LC	—	
前沢LC	5日	奥州市社会福祉協議会へ寄付
水沢中央LC	5日	スカウト協議会助成
	～15日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
金ケ崎LC	1～7日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰会
	9日	献血推進活動 バレンタイン献血
	22日	使用済み切手 5102枚送付
	28日	ライオンズクラブ青少年スポーツ振興補助金交付式
胆沢岩手LC	28日	地域みまもり応援募金
	28日	奥州市胆沢地区内小中高生児童生徒表彰
3R2Z		
一関LC	24日	献血推進活動
平泉LC	4日	親子工作教室
	26日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰及び展示会
花泉LC	6日	LCIF\$20献金
	27日	使用済み切手 1000枚送付
一関中央LC	3日	献血推進活動
	12日	LCIF\$1000献金
一関巖美溪LC	2日	巖美「ひかりの森」イルミネーション



4R1Z		
千厩LC	5日	LCIF\$20献金
	13日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰
	21日	「横断旗」贈呈
大東岩手LC	17日	大東読書まつりへの後援・支援
東山LC	—	
藤沢岩手LC	5日	献血推進活動
川崎岩手LC	—	
室根LC	17日	蟻塚公園桜の手入れ
4R2Z		
大船渡LC	—	
陸前高田LC	13日	LCIF\$1000献金
	17日	献血推進活動
住田LC	1日	世田米、有住保育園節分行事
	23日	東日本大震災支援バルウォーク祭支援
大船渡五葉LC	—	
5R1Z		
宮古岩手LC	5日	宮古ユネスコ協会新春講演会
	11日	献血推進活動 バレンタイン献血
	16,17日	第18回ライオンズクラブ旗中学校ボレーボール大会開催
久慈LC	19日	LCIF\$1000献金
	~20日	使用済み切手 10091枚送付
陸中宮古LC	5日	宮古ユネスコ協会新春講演会
	11日	献血推進活動 バレンタイン献血
	17日	第18回ライオンズクラブ旗中学校ボレーボール大会
田野畑LC	23日	田野畑村綱引き大会ライオンズカップ杯実施
岩泉龍泉洞LC	25日	LCIF献金 LCIFキャンペーン100
5R2Z		
釜石LC	12日	ラグビーワールドカップ釜石開催推進協議会
	20日	第452回LL奉仕活動
	20日	卒業レオを送る会
	22日	鶴住居慰霊公園祈りのパーク桜の植樹
	26日	食でつながるワールドカップ
遠野LC	20日	障がい者施設支援リサイクル品の回収
	27日	使用済み切手 3000枚送付
釜石リアスLC	25日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	—	
陸中山田LC	5日	山田町児童生徒科学研究発表会後援
	24日	山田町「人づくり・町づくり市民の集い」

ライオネスクラブ		
西根LS	—	
レオクラブ		
盛岡LEO	23日	世界のカレンダー展並びにカレンダーリサイクル市益金贈呈式並びにひかりの箱街頭募金贈呈式
石鳥谷LEO	8日	卒業レオを祝う会&新会員入会式
北上LEO	24日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト展示会片付け
一関二高LEO	—	
釜石LEO	20日	卒業レオを送る会

## 会員動向

### 2月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
北 上 L C	姉 帯 勉
	菊 池 勝
平 泉 L C	昆 直 城

### 2019年2月 LCIF\$1000献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
安 代 L C	山 田 勇 一	1
石 鳥 谷 L C	菊 池 啓 示	1
北 上 L C	照 井 将	6
北 上 L C	菅 原 好 昭	3
一 関 中 央 L C	鈴 木 雅 彦	7
陸 前 高 田 L C	熊 谷 千 洋	1
久 慈 L C	藤 森 義 浩	1

## 訃 報

盛岡中津川LC

**故 L. 駒木 健吾**

享年84歳 (1985年7月入会)

2019年2月19日ご逝去



### お詫びと訂正 (2月号15頁)

会員動向「2019年1月 LCIF\$1000献金」表内、花泉LC L. 佐藤誠之の献金回数が、26回となっていますが25回の誤りでした。お詫びして訂正いたします。申し訳ございませんでした。

# アクティビティフォトグラフ



<p>陸前高田LC</p> <p>バレンタイン献血</p>	<p>水沢LC</p> <p>第20回全国中学生軟式野球大会</p>	<p>遠野LC</p> <p>リサイクル品回収、障害者施設へ運搬</p>	<p>盛岡観武LC</p> <p>こども食堂</p>
<p>安代LC</p> <p>国際平和ポスター表彰</p>	<p>水沢中央LC</p> <p>スカウト協議会助成</p>	<p>水沢中央LC・胆沢岩手LC</p> <p>国際平和ポスターコンテスト合同展示会</p>	<p>二戸LC</p> <p>バレンタイン献血</p>
<p>盛岡中津川LC</p> <p>第40回盛岡地区少年剣道大会</p>	<p>玉山姫神LC</p> <p>第17回啄木かるた大会</p>	<p>盛岡レオクラブ</p> <p>カレンダー展益金贈呈式</p>	<p>江釣子LC</p> <p>国際平和ポスターコンテスト表彰式</p>
<p>金ヶ崎LC</p> <p>青少年スポーツ補助金交付式</p>	<p>花巻LC</p> <p>バレンタイン献血</p>	<p>室根LC</p> <p>桜の剪定作業</p>	<p>前沢LC</p> <p>助成金贈呈式</p>

## 《表紙の写真》 築川大橋

築川ダム付替道路として2013年3月10日に開通した、国道106号「築川道路」。東日本大震災後に県が復興支援道路として整備を加速し、予定より約2カ月早く完成にこぎつけた。築川大橋はこの築川道路のシンボリック的存在で、橋長264.0m、国内最大級の2径間エクストラードードPC橋。現在橋の下は旧宮古街道や根田茂川を見下ろす深い谷だが、2021年の築川ダム竣工後には巨大なダム湖に架かる橋となる。2010年旧川井村の編入により、この橋から約10km、区界トンネルを抜ければもう宮古市だが、復興半ばの沿岸地区へは約80km。被災地へ思いを寄せる心の距離はより縮めていきたい。

## 《編集後記》

3月と言えば忘れる事の出来ない、3.11東日本大震災です。風化しないように、もう一度震災を思い起こし再確認したいものです。  
本号では、当地区ガバナー重点目標「1」から「震災から8年」の項目を取り上げましたので支援の参考にして頂ければ幸いです。平成最後とかよく言われていますが、新元号になってもしっかりと、教訓・言い伝え等が風化しない様な、誌面づくりにしたいと思っています。  
(編集委員 L. 高橋 英雄)

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行日 2019年3月25日

発行人 L. 猿舘 伸俊

編集長 L. 荒川真知子 (盛岡南LC)

副編集長 L. 瀬戸美栄子 (盛岡南LC) L. 晴山 博邦 (盛岡LC)

編集委員 L. 星 憲治 (盛岡不來方LC) L. 石杜 茂 (盛岡中津川LC)  
L. 瀬川 勉 (盛岡観武LC) L. 高見 幸江 (盛岡南LC)  
L. 真田 早子 (滝沢LC) L. 高橋 英雄 (玉山姫神LC)

印刷 株式会社文協印刷 〒020-0835 岩手県盛岡市津志田15-35-5  
TEL: 019-638-3901 FAX: 019-638-3144  
E-mail: order-bunkyo@mist.ocn.ne.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号  
TEL: 019-621-1415 FAX: 019-621-1420  
E-mail: office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp